



目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
 - 2.1. 本書の目的
 - 2.2. 対象読者
 - 2.3. 本書の構成
 - 2.4. メッセージコード体系
- 3. intra-mart Accel GroupMail のメッセージ
 - 3.1. 共通
 - 3.2. メイン
 - 3.3. フォルダ作成・詳細
 - 3.4. メール作成
 - 3.5. 振り分け条件設定
 - 3.6. メール個人設定
 - 3.7. メールエクスポート
 - 3.8. メールメンテナンス
 - 3.9. メッセージ通知
 - 3.10. ジョブ
 - 3.11. リスナー
 - 3.12. API
 - 3.13. IM-ContentsSearch連携モジュール

改訂情報

| 変更年月日 | 変更内容 |
|------------|--|
| 2015-08-01 | 初版 |
| 2016-07-01 | 第2版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none">▪ 添付ファイル保存位置是正ジョブの追加に従って、関連メッセージの追加 |
| 2016-12-01 | 第3版 下記を追加しました。 <ul style="list-style-type: none">▪ 「intra-mart Accel GroupMail のメッセージ」にIM-ContentsSearch連携モジュールの関連メッセージの追加 |
| 2016-12-22 | 第4版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none">▪ 「intra-mart Accel GroupMail のメッセージ」の「E.IAG.CONTENTSSSEARCH.00009」の原因を変更▪ 「intra-mart Accel GroupMail のメッセージ」に「W.IAG.CONTENTSSSEARCH.00010」を追加 |
| 2017-08-01 | 第5版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none">▪ 「intra-mart Accel GroupMail のメッセージ」に「UCM.GROUPMAIL.MSG.COMMON.E.CREATE_NOT_UNIQUE_ID」を追加 |

本書の目的

本書では intra-mart Accel GroupMail の開発時や運用時に表示されるメッセージコードについて説明します。

対象読者

本書では次の読者を対象としています。

- intra-mart Accel GroupMail の開発時や運用時に表示されるメッセージコードの意味、原因、対応方法を調査したい方。

本書の構成

本書は以下のような構成となっています。

- [目次](#)
メッセージコードの一覧が記載されています。
- 各機能のメッセージコード
intra-mart Accel GroupMail が提供しているメッセージコードについて説明しています。
本書では、各メッセージコードについて、メッセージの文、考えられる原因、対応方法などを説明しています。メッセージが警告であったりエラーの発生を表している場合は、対応方法を示します。
なお、本書に記載されるメッセージコードは、随時追加予定です。

メッセージコード体系

intra-mart Accel GroupMail が提供しているメッセージコードの体系は以下の通りです。

- UCM.GROUPMAIL.MSG.[大分類].[中分類(IまたはE)].[小分類]
- ログの場合：[ログレベルの先頭1文字].[プロダクト].[大分類].[中分類]

例

- UCM.GROUPMAIL.MSG.COMMON.E.DATABASE
- UCM.GROUPMAIL.MSG.API.GENERAL.E.INVALID.COLUMN_NAME
- E.IAG.MESSAGE_HUB.NOTIFIER.COULD_NOT_BUILD_URL
- E.IAG.API.NOT_INITIALIZED

本書で説明するログレベルは以下の通りです。

ログレベル 用途

ERROR 予期しない動作などにより、処理を継続できない場合。アプリケーションでエラーが発生した場合。

WARN 問題が発生したが、処理の継続が可能である場合。運用者によるリカバリが可能である場合。

INFO 運用者に対して障害情報ではない何らかの情報を通知したい場合。

共通

UCM.GROUPMAIL.MSG.COMMON.E.DATABASE

メッセージ

処理に失敗しました。

引数

なし

原因

処理の途中でエラーが起きた場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.COMMON.E.FILE.DOWNLOAD.NO_DATA

メッセージ

添付ファイルが存在しません。

引数

なし

原因

以下の場合に発生します。

- 添付ファイルが存在しない。
- 添付ファイルの有効期限が切れている。

対応方法

以下の対応を行ってください。

- 画面の更新を行ってください。
- 元の画面に戻ってください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.COMMON.E.USAGE.OVER

メッセージ

データ使用量が上限値を超過しています。
不要なメールを削除して、データ使用量を減らしてください。

引数

なし

原因

データ使用量が上限値を超過している場合に発生します。

対応方法

メールの削除を行い、データ使用量を減らしてください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.COMMON.E.USAGE.OVER.NOW

メッセージ

データ使用量が上限値を超過しました。

引数

なし

原因

データ使用量が上限値を超過した場合に発生します。

対応方法

メールの削除を行い、データ使用量を減らしてください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.COMMON.E.MAIL.SELECT.REQUIRED

メッセージ

メールを選択してください。

引数

なし

原因

メール一覧のチェックボックスにチェックが無い場合に発生します。

対応方法

メール一覧のチェックボックスにチェックを行い、メールを選択してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.COMMON.E.MAIL.NONE

メッセージ

メールが存在しません。

引数

なし

原因

メールが存在しない場合に発生します。

対応方法

画面を更新してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.COMMON.E.MAIL.NO_DATA

メッセージ

メール情報が存在しません。

引数

なし

原因

メールが存在しない場合に発生します。

対応方法

画面を更新してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.COMMON.E.DATE.ORDER

メッセージ

終了日は開始日以降の日付を入力してください。

引数

なし

原因

終了日に開始日より前の日付が入力されている場合に発生します。

対応方法

終了日を開始日以降の日付に入力しなおしてください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.COMMON.E.CREATE_NOT_UNIQUE_ID

メッセージ

ID情報の生成に失敗しました。

引数

なし

原因

処理の途中でエラーが起きた場合に発生します。

対応方法

UCM.GROUPMAIL.MSG.COMMON.I.FOLDER.NONE

メッセージ

フォルダが存在しません。

引数

なし

原因

フォルダが存在しない場合に発生します。

対応方法

画面を更新してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.COMMON.I.FOLDER.NO_DATA

メッセージ

フォルダ情報が存在しません。

引数

なし

原因

フォルダが存在しない場合に発生します。

対応方法

画面を更新してください。

メイン

UCM.GROUPMAIL.MSG.MAIN.E.SEARCH.CONDITION.DATE.REQUIRED

メッセージ

送受信日の範囲の日付を入力してください。

引数

なし

原因

以下の条件に全て該当した場合に発生します。

- メール検索条件設定ダイアログの送受信日の範囲がチェック「有」
- 送受信日の範囲（開始日）が入力「無」
- 送受信日の範囲（終了日）が入力「無」

対応方法

送受信日の範囲の日付を入力してください。

フォルダ作成・詳細

UCM.GROUPMAIL.MSG.FOLDER.E.SELECT.REQUIRED

メッセージ

フォルダを選択してください。

引数

なし

原因

フォルダが未選択の場合に発生します。

対応方法

フォルダを選択してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.FOLDER.E.PARENT.NONE

メッセージ

親フォルダが存在しません。

引数

なし

原因

場所に設定したフォルダが存在しない場合に発生します。

対応方法

画面を更新してください。

メール作成

UCM.GROUPMAIL.MSG.SENDER.E.ADDRESS.REQUIRED

メッセージ

宛先を設定してください。

引数

なし

原因

以下の条件に全て該当した場合に発生します。

- 宛先(To)が未設定
- 宛先(CC)が未設定
- 宛先(BCC)が未設定

対応方法

宛先を設定してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.SENDER.E.CONTENT.LENGTH

メッセージ

本文の長さが{0}文字であるため、システム上限を超えています。
{1}文字以下の本文を入力してください。

引数

- {0} : 本文の文字数
- {1} : システム初期設定値

原因

本文の長さがシステム上限値を超過している場合に発生します。

対応方法

本文をシステム上限値以下の文字数で入力しなおしてください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.SENDER.E.ATTACHMENT.SIZE.ZERO

メッセージ

空ファイルを添付することはできません。

引数

なし

原因

添付ファイルのサイズが0の場合に発生します。

対応方法

空の添付ファイルを削除してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.SENDER.E.ATTACHMENT.NAME.LENGTH

メッセージ

250文字以下の添付ファイル名を入力してください。

引数

なし

原因

ファイル名が250文字を超過する添付ファイルが存在する場合に発生します。

対応方法

添付ファイルのファイル名を250文字以内に入力しなおしてください。

振り分け条件設定

UCM.GROUPMAIL.MSG.FILTERS.E.LENGTH.OVER

メッセージ

振り分け条件が{0}件を超えています。

引数

{0} : 振り分け条件の上限数

原因

振り分け条件の件数がシステム上限値に達した場合に発生します。

対応方法

以下の対応を行ってください。

- 振り分け条件を追加しないでください。
- 振り分け条件の件数を上限数まで減らしてください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.FILTERS.E.SELECT.REQUIRED

メッセージ

振り分け条件を選択してください。

引数

なし

原因

振り分け条件一覧のチェックボックスにチェックが無い場合に発生します。

対応方法

振り分け条件一覧のチェックボックスにチェックを行い、振り分け条件を選択してください。

メール個人設定

UCM.GROUPMAIL.MSG.PREFERENCES.E.OUT_OF_OFFICE.DATE.REQUIRED.FROM

メッセージ

不在通知-期間(開始日)は必須です。

引数

なし

原因

以下の条件に全て該当した場合に発生します。

- 不在通知の設定が「通知する」
- 不在通知-期間(開始日)が未入力

対応方法

期間(開始日)を入力してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.PREFERENCES.E.OUT_OF_OFFICE.DATE.REQUIRED.TO

メッセージ

不在通知-期間(終了日)は必須です。

引数

なし

原因

以下の条件に全て該当した場合に発生します。

- 不在通知が設定が「通知する」
- 不在通知-期間(終了日)が未入力

対応方法

期間(終了日)を入力してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.PREFERENCES.E.OUT_OF_OFFICE.DATE.ORDER

メッセージ

不在通知-期間の終了日は開始日以降の日付を入力してください。

引数

なし

原因

期間(終了日)に期間(開始日)より前の日付が入力されている場合に発生します。

対応方法

期間(終了日)を期間(開始日)以降の日付に入力しなおしてください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.PREFERENCES.E.OUT_OF_OFFICE.TITLE.REQUIRED

メッセージ

不在通知-件名は必須です。

引数

なし

原因

以下の条件に全て該当した場合に発生します。

- 不在通知の設定を「通知する」
- 不在通知-件名が未入力

対応方法

件名を入力してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.PREFERENCES.E.OUT_OF_OFFICE.MESSAGE.REQUIRED

メッセージ

不在通知-本文は必須です。

引数

なし

原因

以下の条件に全て該当した場合に発生します。

- 不在通知の設定が「通知する」
- 不在通知-本文が未入力

対応方法

本文を入力してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.PREFERENCES.E.OUT_OF_OFFICE.MESSAGE.LENGTH

メッセージ

不在通知-本文の長さが{0}文字であるため、システム上限を超えています。
{1}文字以下の値を入力してください。

引数

{0}：不在通知-本文の文字数
{1}：システム初期設定値

原因

以下の条件に全て該当した場合に発生します。

- 不在通知の設定が「通知する」
- 不在通知-本文の長さがシステム上限値を超過している

対応方法

本文をシステム上限値以下の文字数で入力しなおしてください。

メールエクスポート

UCM.GROUPMAIL.MSG.EXPORT.E.DATE.REQUIRED

メッセージ

出力期間を入力してください。

引数

なし

原因

出力期間が未入力の場合に発生します。

対応方法

出力期間を入力してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.EXPORT.E.TARGET.REQUIRED

メッセージ

出力対象を選択してください。

引数

なし

原因

出力対象が未選択の場合に発生します。

対応方法

出力対象を1つ以上選択してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.EXPORT.E.NO_DATA

メッセージ

エクスポートするメールが存在しません。

引数

なし

原因

エクスポートするメールが存在しない場合に発生します。

対応方法

エクスポート画面に戻ってください。

メールメンテナンス

UCM.GROUPMAIL.MSG.MAINTENANCE.E.KEYWORD.SELECT.REQUIRED

メッセージ

キーワード：対象となる項目を1つ以上選択してください。

引数

なし

原因

以下の条件に全て該当した場合に発生します。

- メールメンテナンスの検索キーワードを入力済み
- キーワードの対象項目が1つ以上選択されていない

対応方法

メールメンテナンスの対象項目を1つ以上選択してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.MAINTENANCE.E.SIZE.REQUIRED

メッセージ

サイズを入力してください。

引数

なし

原因

以下の条件に全て該当した場合に発生します。

- メールメンテナンスのサイズのリストが「設定しない」以外
- サイズが未入力

対応方法

サイズを入力してください。

メッセージ通知

UCM.GROUPMAIL.MSG.MESSAGE_HUB.DEFAULT_MEDIA.E.DISABLED_RECIPIENT_SKIPPED

メッセージ

宛先{0}は無効化されているため宛先から除外されました。

引数

{0} : 宛先名

原因

宛先が無効となっている場合に発生します。

対応方法

テナント管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.MESSAGE_HUB.DEFAULT_MEDIA.E.NOT_PERMITTED_RECIPIENT_SKIPPED

メッセージ

宛先{0}は差出人{1}には許可されていないため宛先から除外されました。

引数

{0} : 宛先名

{1} : 差出人

原因

差出人に宛先の参照権限が無い場合に発生します。

対応方法

テナント管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.MESSAGE_HUB.DEFAULT_MEDIA.E.ABNORMAL_CHECKRESULT

メッセージ

マスタ権限のチェックで不正な結果を受け取ったため宛先{0}は除外されます。

引数

{0} : 宛先名

原因

内部エラーが起きた場合に発生します。

対応方法

テナント管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.MESSAGE_HUB.DEFAULT_MEDIA.E.INVALID_SENDER

メッセージ

送信者の情報が取得できないため、送信処理を中断しました。(メッセージID : {0} イベント : {1})

引数

{0} : メッセージID

{1} : イベント名

原因

送信者の情報が存在しない場合に発生します。

対応方法

テナント管理者にお問い合わせください。

E.IAG.MESSAGE_HUB.NOTIFIER.COULD_NOT_BUILD_URL

メッセージ

BaseUrlを取得できないため、通知に設定するURLを生成できませんでした。

引数

なし

原因

BaseUrlの取得に失敗した場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

E.IAG.MESSAGE_HUB.DEFAULT_MEDIA.NOT_EXIST_RECIPIENT_SKIPPED

メッセージ

宛先{0}は存在しないため宛先から除外されました。

引数

{0} : 宛先名

原因

宛先が存在しない場合に発生します。

対応方法

テナント管理者にお問い合わせください。

E.IAG.MESSAGE_HUB.DEFAULT_MEDIA.NO_RECIPIENTS

メッセージ

メッセージに宛先が無いため送信されませんでした。

引数

なし

原因

メッセージに宛先が存在しない場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

ジョブ

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.FAILED.DELETE_EXPIRED_FILE_JOB

メッセージ

期限切れ添付ファイル削除ジョブの実行中にエラーが発生しました。

引数

なし

原因

ジョブの実行中にエラーが起きた場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.FAILED.DELETE_EXPIRED_MAIL_JOB

メッセージ

期限切れメール削除ジョブの実行中にエラーが発生しました。

引数

なし

原因

ジョブの実行中にエラーが起きた場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.FAILED.DELETE_ISOLATED_MAIL_JOB

メッセージ

メール削除ジョブの実行中にエラーが発生しました。

引数

なし

原因

ジョブの実行中にエラーが起きた場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.FAILED.UPDATE_USER_DATA_SIZE_JOB

メッセージ

ユーザ使用量更新ジョブの実行中にエラーが発生しました。

引数

なし

原因

ジョブの実行中にエラーが起きた場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.FAILED.UPDATE_MAIL_TOTAL_SIZE_JOB

メッセージ

データサイズ更新ジョブの実行中にエラーが発生しました。

引数

なし

原因

ジョブの実行中にエラーが起きた場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.FAILED.EXPORT_USC_JOB

メッセージ

利用者環境設定情報エクスポートジョブの実行中にエラーが発生しました。

引数

なし

原因

ジョブの実行中にエラーが起きた場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.FAILED.IMPORT_USC_JOB

メッセージ

利用者環境設定情報インポートジョブの実行中にエラーが発生しました。

引数

なし

原因

ジョブの実行中にエラーが起きた場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.FAILED.DELETE_USC_JOB

メッセージ

利用者環境設定情報一括削除ジョブの実行中にエラーが発生しました。

引数

なし

原因

ジョブの実行中にエラーが起きた場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.ERROR_CAUSE

メッセージ

エラー原因：{0}

引数

{0}：エラー原因

原因

ジョブの処理で例外が起きた場合に発生します。

対応方法

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.ATTACHMENT.NO_FILE

メッセージ

ファイルコード[{0}]のファイルが存在しません。

引数

{0} : ファイルコード

原因

ファイルが存在しない場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.PARAM.INVALID

メッセージ

パラメタキー({0})の形式が不正です。値={1}

引数

{0} : パラメタキー

{1} : 値

原因

パラメタキーが不正である場合に発生します。

対応方法

正しいパラメタキーを入力しなおしてください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.NO_IMPORT_FILE_PATH

メッセージ

インポートするCSVファイルのパスが未設定です。

引数

なし

原因

パラメタキーfileが未設定(空文字列)の場合に発生します。

対応方法

正しいパラメタキーを入力してください。

メッセージ

エクスポートするCSVファイルのパスが未設定です。

引数

なし

原因

パラメタキーfileが未設定(空文字列)の場合に発生します。

対応方法

正しいパラメタキーを入力してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.INVALID_USER_CD

メッセージ

ユーザコードの形式が不正です。行番号={0}

引数

{0} : 行番号

原因

ユーザコードが未設定の場合に発生します。

対応方法

ユーザコードを正しく設定してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.NO_USER_BY_USER_CD

メッセージ

ユーザコード({0})のユーザが存在しません。行番号={1}

引数

{0} : ユーザコード
{1} : 行番号

原因

ユーザコードに該当するユーザ(IM-共通マスタ)が存在しない場合に発生します。

対応方法

ユーザコードを正しく設定してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.INVALID_MAX_SIZE

メッセージ

最大使用データ量の形式が不正です。行番号={0}

引数

{0} : 行番号

原因

最大使用データ量が以下の場合、発生します。

- 未設定
- 数値以外
- システム上限値を超過している

対応方法

最大使用データ量を正しく設定しなおしてください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.INVALID_MAIL_SAVE_LIMIT

メッセージ

メール保存期間の形式が不正です。行番号={0}

引数

{0} : 行番号

原因

メールの保存期間が以下の場合に発生します。

- 未設定
- 数値以外
- システム上限値を超過している

対応方法

メール保存期間を正しく設定しなおしてください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.FILE_CORRECT.BACKUP_FOLDER.ALREADY_EXISTS

メッセージ

バックアップ先のフォルダ{0}が既に存在するため作成できません。

引数

バックアップ先となるストレージサービスのフォルダパス

原因

添付ファイル保存位置は正ジョブは最初にバックアップ先のフォルダを作成してから処理を始めようとしていますが、フォルダを作成できませんでした。

対応方法

バックアップ先のフォルダは年月日時分を名前に使用して作成されます。メッセージに表示されているパスが不要な場合は削除するか、1分待って実行してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.FILE_CORRECT.EXCEPTION_ON_PROC_MAIL_FOLDER

メッセージ

例外により不正なメールフォルダの是正処理を中断しました mailId:{0} パス:{1}

引数

{0}:処理対象のメールID

{1}:処理対象のメールのフォルダパス

原因

メールフォルダを処理しようとしたが、予期しないエラーが発生しました。

対応方法

例外ログが出力されている場合、例外の原因を取り除いてください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.FILE_CORRECT.MOVE_FAILED

メッセージ

{0}のパス{1}を{2}に移動させようとしたが、失敗しました。

引数

{0}:処理対象のメールID

{1}:処理対象のメールの移動前（不正なパス）

{2}:処理対象のメールの移動先（本来のパス）

原因

メッセージにあるメールIDのフォルダについて、保存先の不正になっているため、移動させようとしたが、なんらかの理由で移動できませんでした。

対応方法

ストレージ上で上記の移動が可能であるか確認してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.W.FILE_CORRECT.COULD_NOT_GET_SUBFOLDERS

メッセージ

サブフォルダが取得できません:{0}

引数

{0}:サブフォルダを取得しようとしたフォルダのパス

原因

メッセージ中のパスからサブフォルダを取得する必要がありますが、取得できませんでした。

対応方法

アプリケーションサーバからアクセス可能な領域であるか確認して下さい。
不要なパスであれば取り除いてください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.W.FILE_CORRECT.EXCEPTION_ON_GET_SUBFOLDERS

メッセージ

サブフォルダの取得に失敗しました:{0}

引数

{0}:サブフォルダを取得しようとしたフォルダのパス

原因

メッセージ中のパスからサブフォルダを取得する必要がありますが、例外が発生しました。

対応方法

例外ログを確認し、例外の原因を取り除いてください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.FAILED.DELETE_EXPIRED_FILE_JOB

メッセージ

配下のファイルが取得できません:{0}

引数

{0}:ファイルを取得しようとした親ディレクトリのパス

原因

メッセージ中のパスの配下にあるファイルを取得する必要がありますが、取得できませんでした。

対応方法

アプリケーションサーバからアクセス可能な領域であるか確認して下さい。
不要なパスであれば取り除いてください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.E.FAILED.DELETE_EXPIRED_FILE_JOB

メッセージ

配下のファイルの取得に失敗しました:{0}

引数

{0}:ファイルを取得しようとした親ディレクトリのパス

原因

メッセージ中のパスの配下にあるファイルを取得する必要がありますが、例外が発生しました。

対応方法

例外ログを確認し、例外の原因を取り除いてください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.I.FILE_CORRECT.UNKNOWN_MAILID_FOLDER

メッセージ

ストレージに mail_id:{0} のフォルダ {1} が見つかりましたがメールが既に削除されているためフォルダを削除しました。

引数

{0}:処理対象のメールID

{1}:処理対象のメールのフォルダパス

原因

添付ファイル保存位置は正ジョブはストレージのパスからメールIDやファイルCDを取得します。

このメールIDをテナントデータベースで検索しましたが見つかりませんでした。

この添付ファイルのもととなったメールはすでに削除されていると思われるため、当該のメールフォルダを削除しました。

ただしバックアップフォルダに元のファイルが複製されています。

対応方法

正常処理のメッセージのため対応の必要はありません。

もし必要なファイルであった場合、バックアップフォルダから取得してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.I.FILE_CORRECT.CORRECT_MAILID_FOLDER_ALREADY_EXISTS

メッセージ

mailId:{0}のパス{1}を{2}に統合しました。

引数

{0}:処理中のメールID

{1}:不正なメールフォルダ

{2}:正常なメールフォルダ

原因

不正なパスを検出したのでファイルを移動しました。移動先がすでに存在したため、内容は統合しました。

対応方法

正常処理のメッセージですので対処の必要はありません。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.I.FILE_CORRECT.RESULT

メッセージ

正常に処置:{0}件、警告:{1}件、エラー{2}:件で終了しました。

引数

{0}:対象が必要と判断し、実際に対処した件数。

{1}:対処中に発生した警告の件数。

{2}:対処中に発生したエラーの件数。

原因

添付ファイル保存位置是正ジョブが正常に完了しました。

対応方法

正常処理のメッセージですので対処の必要はありません。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.I.FILE_CORRECT.MOVED_SUCCESSFULLY

メッセージ

mailId:{0}のパス{1}を{2}に移動しました。

引数

{0}:処理中のメールID
{1}:不正なメールフォルダ
{2}:正常なメールフォルダ

原因

不正なパスを検出したのでファイルを移動しました。

対応方法

正常処理のメッセージですので対処の必要はありません。

UCM.GROUPMAIL.MSG.JOB.I.FILE_CORRECT.UNKNOWN_FILECD_FOLDER

メッセージ

mailId:{0}の添付ファイル:{1} パス:{2} は既に削除されているため、フォルダを削除します。

引数

{0}:処理中のメールID
{1}:添付ファイルのID
{2}:添付ファイルのフォルダ

原因

添付ファイル保存位置是正ジョブはストレージのパスからメールIDやファイルCDを取得します。
このメールIDをテナントデータベースで検索しましたが見つかりませんでした。
この添付ファイルのもととなったメールはすでに削除されていると思われるため、当該のメールフォルダを削除しました。
ただしバックアップフォルダに元のファイルが複製されています。

対応方法

正常処理のメッセージのため対応の必要はありません。
もし必要なファイルであった場合、バックアップフォルダから取得してください。

リスナー

メッセージ

メールアドレス{0}のユーザが存在しません。

引数

{0} : メールアドレス

原因

メールアドレスのユーザが存在しない場合に発生します。

対応方法

テナント管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.LISTENER.MAILENDLISTENER.E.USER_DISABLED

メッセージ

メールアドレス{0}のユーザは無効です。

引数

{0} : メールアドレス

原因

メールアドレスのユーザが無効となっている場合に発生します。

対応方法

テナント管理者にお問い合わせください。

API

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.MESSAGE_SERVICE.E.ALREADY_RECEIVED

メッセージ

既に受信されているため取り消しできません。

引数

なし

原因

送信者以外でメールを受信したユーザがいる場合に発生します。

対応方法

送信取り消しを実行しないでください。

メッセージ

宛先({1})に設定した宛先{0}は存在しません。

引数

{0} : 宛先名
{1} : 宛先種別(To/CC/BCC)

原因

宛先のデータが存在しない場合に発生します。

対応方法

宛先を削除してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.MESSAGE_SERVICE.E.RECIPIENT_DISABLED

メッセージ

宛先({1})に設定した宛先{0}は無効です。

引数

{0} : 宛先名
{1} : 宛先種別(To/CC/BCC)

原因

宛先のデータが無効の場合に発生します。

対応方法

宛先を削除してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.MESSAGE_SERVICE.E.INVALID_MAIL_ID

メッセージ

指定のメールIDは下書きではないか、存在しません。{0}

引数

{0} : メールID

原因

指定のメール情報が以下の場合に発生します。

- 下書きメールではない
- 存在しない

対応方法

指定のメール作成画面を閉じ、メール一覧を更新してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.MESSAGE_SERVICE.E.AUTO_REPLY_CAN_HAS_ONLY_1_TO

メッセージ

自動応答メールに複数の宛先が設定されています。

引数

なし

原因

自動応答メールに複数の宛先が設定されている場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.MESSAGE_SERVICE.E.RECIPIENTS_ACTUAL_EMPTY

メッセージ

宛先が存在しないか、宛先に受信できるユーザが存在しません。

引数

なし

原因

宛先(グループ)にユーザが所属しない場合に発生します。

対応方法

宛先を削除してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.MESSAGE_SERVICE.E.UNEXPECTED_ERROR_ON_FETCHING

メッセージ

受信処理で予期しないエラーが発生しました。

引数

なし

原因

受信処理でエラーが起きた場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.MESSAGE_SERVICE.E.ALREADY_MOVED_FROM_THE_FOLDER

メッセージ

既にフォルダに存在しないメールを選択しています。

引数

なし

原因

以下の場合に発生します。

- 処理対象のメールを含むフォルダが存在しない
- 処理対象のメールが選択フォルダ内に存在しない

対応方法

画面を更新してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.FILTER_SERVICE.E.USER_NOT_EXISTS

メッセージ

{0}番目の差出人(ユーザ)が存在しません。

引数

{0} : 振り分け条件一覧の行番号

原因

振り分け条件設定の条件2(差出人-ユーザ)のユーザが存在しない場合に発生します。

対応方法

振り分け条件のユーザを変更してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.FILTER_SERVICE.E.USER_DISABLED

メッセージ

{0}番目の差出人(ユーザ)が無効です。

引数

{0} : 振り分け条件一覧の行番号

原因

振り分け条件設定の条件2(差出人-ユーザ)のユーザが無効の場合に発生します。

対応方法

振り分け条件のユーザを変更してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.FILTER_SERVICE.E.GROUP_NOT_EXISTS

メッセージ

{0}番目の差出人(グループ)が存在しません。

引数

{0} : 振り分け条件一覧の行番号

原因

振り分け条件設定の条件2(差出人-グループ)のグループが存在しない場合に発生します。

対応方法

振り分け条件のグループを変更してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.FILTER_SERVICE.E.GROUP_DISABLED

メッセージ

{0}番目の差出人(グループ)が無効です。

引数

{0} : 振り分け条件一覧の行番号

原因

振り分け条件設定の条件2(差出人-グループ)のグループが無効の場合に発生します。

対応方法

振り分け条件のグループを変更してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.FILTER_SERVICE.E.FOLDER_NOT_EXISTS

メッセージ

{0}番目の保管先が存在しません。

引数

{0} : 振り分け条件一覧の行番号

原因

以下の場合に発生します。

- 振り分け条件設定の条件2を入力済みかつ保管先が空欄
- 保管先が存在しない

対応方法

以下の対応を行ってください。

- 振り分け条件の保管先を入力
- 振り分け条件の変更

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.FILTER_SERVICE.E.COND.INVALID_PREFX

メッセージ

条件の接頭辞が不正です。

引数

なし

原因

振り分け条件に不正な値が登録されている場合に発生します。

対応方法

振り分け条件を削除してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.FILTER_SERVICE.E.COND.INVALID_KEY_FORMAT

メッセージ

条件の書式が不正です。

引数

なし

原因

振り分け条件に不正な書式が含まれている場合に発生します。

対応方法

振り分け条件を削除してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.FILTER_SERVICE.E.COND.INVALID_TARGET

メッセージ

不正な条件({0})が設定されています。

引数

{0} : 不正な振り分け条件(条件1)

原因

振り分け条件に不正な条件が設定されている場合に発生します。

対応方法

振り分け条件を削除してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.FOLDER_SERVICE.E.COULD_NOT_MOVE_SPECIAL_FOLDER

メッセージ

{0}は特殊フォルダのため移動させられません。

引数

{0} : 特殊フォルダ名

原因

特殊フォルダを移動しようとした場合に発生します。

対応方法

特殊フォルダの移動処理を行わないでください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.FOLDER_SERVICE.E.COULD_NOT_REMOVE_SPECIAL_FOLDER

メッセージ

{0}は特殊フォルダのため削除できません。

引数

{0} : 特殊フォルダ名

原因

特殊フォルダを削除しようとした場合に発生します。

対応方法

特殊フォルダの削除処理を行わないでください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.FOLDER_SERVICE.E.COULD_NOT_MOVE_FOLDER

メッセージ

{0}は{1}へ移動できません。

引数

{0} : 対象フォルダ名

{1} : 場所に設定したフォルダ名

原因

場所に設定したフォルダが対象フォルダの配下に存在している場合に発生します。

対応方法

移動先を配下のフォルダ以外に設定してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.QUOTA_SERVICE.E.USER_NOT_EXISTS

メッセージ

ユーザが存在しません。

引数

なし

原因

存在しないユーザのユーザ環境設定ダイアログを開こうとしている場合に発生します。

対応方法

ユーザ環境設定画面を更新してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.QUOTA_SERVICE.E.USER_DISABLED

メッセージ

ユーザが無効です。

引数

なし

原因

無効となっているユーザのユーザ環境設定ダイアログを開こうとしている場合に発生します。

対応方法

ユーザ環境設定画面を更新してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.QUOTA_SERVICE.E.USER_NOT_PERMITTED

メッセージ

ユーザの参照権限がありません。

引数

なし

原因

参照権限が無いユーザのユーザ環境設定ダイアログを開こうとしている場合に発生します。

対応方法

ユーザ環境設定画面を更新してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.QUOTA_SERVICE.E.VALIDATE.MAIL_EXPIRATION.OVER_LIMIT

メッセージ

メール保存期間が{0}を超えています。

引数

{0} : メール保存期間の上限値

原因

メール保存期間に上限値を超える値を入力している場合に発生します。

対応方法

メール保存期間に上限値以下の値を入力してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.QUOTA_SERVICE.E.VALIDATE.MAIL_EXPIRATION.UNDER_1

メッセージ

メール保存期間は1以上を設定してください。

引数

なし

原因

メール保存期間に1未満の値を設定して登録しようとしている場合に発生します。

対応方法

メール保存期間に1以上の値を設定してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.QUOTA_SERVICE.E.VALIDATE.MAX_USAGE.OVER_LIMIT

メッセージ

最大使用データ量が{0}を超えています。

引数

{0} : 最大使用データ量の上限値

原因

最大使用データ量に上限値を超える値を入力して登録しようとしている場合に発生します。

対応方法

最大使用データ量に上限値以下の値を入力してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.PREFERENCE_SERVICE.CONTENT_LENGTH_OVER

メッセージ

不在通知の本文の長さが{0}文字であるため、システム上限を超えています。
{1}文字以下の本文を入力してください。

引数

{0} : 不在通知本文の入力文字数
{1} : 本文のシステム上限値

原因

不在通知の本文の文字数がシステム上限値を超えている状態でメール個人設定を保存しようとしている場合に発生します。

対応方法

不在通知の本文の文字数をシステム上限値以下に入力しなおしてください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.MAINTENANCE_SERVICE.E.NOT_SUCH_ATTACHMENT

メッセージ

添付ファイルが存在しません。

引数

なし

原因

添付ファイルが存在しない場合に発生します。

対応方法

画面を更新してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.GENERAL.E.INVALID.COLUMN_NAME

メッセージ

不正なカラム名({0})が指定されています。

引数

{0} : 不正なカラム名

原因

不正なカラム名で処理を実行しようとした場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.GENERAL.E.INVALID.ADDRESS_TYPE

メッセージ

不正なアドレス種別({0})が指定されています。

引数

{0} : 不正なアドレス種別(To/CC/BCC以外)

原因

不正なアドレス種別が指定された場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.GENERAL.E.INVALID.STORAGE_TYPE

メッセージ

不正な保存先種別({0})が指定されています。

引数

{0} : 不正な保存先種別

原因

不正な保存先種別が指定されている場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.GENERAL.E.INVALID.FILTER_TARGET

メッセージ

不正な振り分け条件の対象({0})が指定されています。

引数

{0} : 不正な振り分け条件の対象

原因

不正な振り分け条件の対象が指定されている場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.GENERAL.E.INVALID.FILTER_TARGET_DATA_TYPE

メッセージ

振り分け条件に不正な差出人種別({0})が指定されています。

引数

{0} : 不正な差出人種別

原因

振り分け条件に不正な差出人種別が指定されている場合に発生します。

対応方法

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.GENERAL.E.NO_SUCH_FOLDER2

メッセージ

フォルダ({0})が存在しません。

引数

{0} : フォルダ名

原因

フォルダが存在しない場合に発生します。

対応方法

フォルダの指定を変更してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.GENERAL.E.NO_SUCH_FOLDER_MOVE_TARGET

メッセージ

移動する対象のフォルダが存在しません。

引数

なし

原因

移動する対象のフォルダが存在しない場合に発生します。

対応方法

移動する対象のフォルダを変更してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.GENERAL.E.NO_SUCH_FOLDER_MOVE_TO

メッセージ

移動先のフォルダが存在しません。

引数

なし

原因

移動先のフォルダが存在しない場合に発生します。

対応方法

移動先のフォルダを変更してください。

メッセージ

マスタ情報のチェックの結果が正しくありませんでした({0})。

引数

{0} : チェック結果(OK/NOT_EXISTS/DISABLED)

原因

内部エラーが発生した場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.GENERAL.E.NOT_NULLABLE

メッセージ

{0}が未設定です。

引数

{0} : 入力必須項目名

原因

入力必須項目が未入力の状態で処理を行った場合に発生します。

対応方法

入力必須項目を入力してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.GENERAL.E.LITTLER_THAN_MIN

メッセージ

{0}は{1}以上で指定してください。

引数

{0} : 入力項目名

{1} : 入力項目の最小値

原因

入力項目が最小値未満の状態で行った場合に発生します。

対応方法

入力項目に最小値以上の値を入力してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.GENERAL.E.GREATER_THAN_MIN

メッセージ

{0}は{1}以下で指定してください。

引数

{0} : 入力項目名

{1} : 入力項目の最大値

原因

入力項目が最大値を超過する状態で処理を行った場合に発生します。

対応方法

入力項目に最大値以下の値を入力してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.GENERAL.E.OVER_MAX_LENGTH

メッセージ

{0}は最大{1}文字で指定してください。

引数

{0} : 入力項目名

{1} : 入力項目の最大入力文字数

原因

入力項目が最大入力文字数を超過する状態で処理を行った場合に発生します。

対応方法

入力項目を最大入力文字数以内で入力しなおしてください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.GENERAL.E.NOT_ENOUGH_MIN_LENGTH

メッセージ

{0}は最低{1}文字必要です。

引数

{0} : 入力項目名

{1} : 入力項目の最低入力文字数

原因

入力項目が最低入力文字数未満の状態で処理を行った場合に発生します。

対応方法

入力項目を最低入力文字数以上で入力しなおしてください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.GENERAL.E.INDEXED.NOT_NULLABLE

メッセージ

{0}番目の{1}が未設定です。

引数

{0} : 行番号

{1} : 入力必須項目名

原因

入力必須項目が未入力状態で処理を行った場合に発生します。

対応方法

入力必須項目を入力してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.GENERAL.E.INDEXED.LITTLER_THAN_MIN

メッセージ

{0}番目の{1}は{2}以上で指定してください。

引数

{0} : 行番号

{1} : 入力項目名

{2} : 入力項目の最小値

原因

入力項目が最小値未満状態で処理を行った場合に発生します。

対応方法

入力項目に最小値以上の値を入力してください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.GENERAL.E.INDEXED.GREATER_THAN_MIN

メッセージ

{0}番目の{1}は{2}以下で指定してください。

引数

{0} : 行番号

{1} : 入力項目名

{2} : 入力項目の最大値

原因

入力項目が最大値を超過する状態で処理を行った場合に発生します。

対応方法

入力項目に最大値以下の値を入力してください。

メッセージ

{0}番目の{1}は最大{2}文字で指定してください。

引数

{0} : 行番号
{1} : 入力項目名
{2} : 入力項目の最大入力文字数

原因

入力項目が最大入力文字数を超過する状態で処理を行った場合に発生します。

対応方法

入力項目に最大入力文字数以内で入力しなおしてください。

UCM.GROUPMAIL.MSG.API.GENERAL.E.INDEXED.NOT_ENOUGH_MIN_LENGTH

メッセージ

{0}番目の{1}は最低{2}文字必要です。

引数

{0} : 行番号
{1} : 入力項目名
{2} : 入力項目の最低入力文字数

原因

入力項目が最低入力文字数未満の状態で行った場合に発生します。

対応方法

入力項目を最低入力文字数以上で入力しなおしてください。

E.IAG.API.FETCHING_MAIL_COULDNT_RETRIEVE

メッセージ

ユーザ{0}で受信対象のメール{1}が取得できませんでした。

引数

{0} : ユーザ名
{1} : メールID

原因

受信途中でエラーが発生した場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

E.IAG.API.SPECIAL_FOLDER_NOT_FOUND

メッセージ

ユーザ{0}の特殊フォルダ{1}が取得できませんでした。

引数

{0} : ユーザ名

{1} : 特殊フォルダ名

原因

ユーザの特殊フォルダが存在しない場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

E.IAG.API.NOT_INITIALIZED

メッセージ

起動時の初期化処理に失敗しているため処理できませんでした({0})。

引数

{0} : APIの名前

原因

起動時の初期化処理に失敗した場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

IM-ContentsSearch連携モジュール

E.IAG.CONTENTSSSEARCH.00001

メッセージ

コンテンツ登録時にエラーが発生しました。

引数

なし

原因

差分クローリング処理または再作成クローリング処理のSolrサーバへのコミットで予期せぬエラーにより処理が終了した場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

E.IAG.CONTENTSSSEARCH.00002

メッセージ

データ取得時にエラーが発生しました。

引数

なし

原因

差分クロール処理または再作成クロール処理のメール情報取得で予期せぬエラーにより処理が終了した場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

E.IAG.CONTENTSSSEARCH.00003

メッセージ

クロール処理にて予期せぬエラーが発生しました。

引数

なし

原因

差分クロール処理または再作成クロール処理で予期せぬエラーにより処理が終了した場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

E.IAG.CONTENTSSSEARCH.00004

メッセージ

最終クローラ起動日時が不正なフォーマットです。[yyyy/MM/dd HH:mm:ss]で指定してください。

引数

なし

原因

最終クローラ起動日時のフォーマットが不正な場合に発生します。

対応方法

%PUBLIC_STORAGE_PATH%/products/im_contents_search/store/%テナントID%/last_crawling_date/iag.jsonファイルの内容

を確認してください。

E.IAG.CONTENTSSSEARCH.00005

メッセージ

最終クローラ起動日時の取得に失敗しました。

引数

なし

原因

クローリング処理の最終クローラ起動日時の取得で予期せぬエラーにより処理が終了した場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

E.IAG.CONTENTSSSEARCH.00006

メッセージ

最終クローラ起動日時の更新に失敗しました。

引数

なし

原因

削除クローリング処理または再作成クローリング処理の最終クローラ起動日時の更新で予期せぬエラーにより処理が終了した場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

E.IAG.CONTENTSSSEARCH.00007

メッセージ

最終クローラ起動日時の初期化に失敗しました。

引数

なし

原因

削除クローリング処理または再作成クローリング処理の最終クローラ起動日時の更新で予期せぬエラーにより処理が終了した場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

E.IAG.CONTENTSSSEARCH.00008

メッセージ

コンテンツ削除時にエラーが発生しました。

引数

なし

原因

削除クローリング処理で予期せぬエラーにより処理が終了した場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

E.IAG.CONTENTSSSEARCH.00009

メッセージ

添付ファイルの存在チェックにおいてエラーが発生しました。 添付ファイル名: {0}、添付ファイルパス: {1}

引数

{0} : 論理ファイル名

{1} : 添付ファイルのフルパス (groupmail/日付/時間/メールID/添付ファイルID/物理ファイル名)

原因

差分クローリング処理または再作成クローリング処理で登録する添付ファイルの情報取得で予期せぬエラーにより処理が終了した場合に発生します。

対応方法

システム管理者にお問い合わせください。

W.IAG.CONTENTSSSEARCH.00010

メッセージ

添付ファイルが削除されています。添付ファイル名: {0}、添付ファイルパス: {1}

引数

{0} : 論理ファイル名

{1} : 添付ファイルのフルパス (groupmail/日付/時間/メールID/添付ファイルID/物理ファイル名)

原因

差分クローリング処理または再作成クローリング処理で登録する添付ファイルが存在しない。

対応方法

以下の操作で添付ファイルが削除されたため、対応は不要です。

- メールメンテナンス画面で添付ファイルを削除した
- 期限切れ添付ファイル削除ジョブで添付ファイルを削除した